

令和7年度 第9回理事会

日時：令和8年2月24日（火）：19：00～

場所：Zoom（オンライン）

参加者：理事：磯野、高村、小林、有泉、井村、大西、平賀、鮎川、渡邊、菊池、鈴木、上田、山下

部長：丸茂、藤原、小林

欠席者：理事：古屋

慶事： 1件 弔事： 1件

施設数：187施設

会員数：910⇒883人 【施設会員837人/在宅会員46人】

休会員数：232⇒252人（2月24日現在28.5% 前回25.5%）

【審議事項】

1. R7年度ワークライフバランス部研修会、申込状況に関するご報告と、追加施策の提案：（ワークライフバランス部）

【報告事項】

1. 2026年度全国リハビリテーション学校協会版 臨床実習指導者講習会の開催について：（臨床実習指導者講習会部）
2. ①2025年富士東部支部主催症例検討会の開催中止について
②2025年中西部支部主催症例検討会の開催について（士会支部局）
3. 第81回 スポーツ理学療法勉強会について（スポーツ理学療法部）
4. 令和7年度 産業保健研修会報告：事務管理局
5. 山梨県委託事業 令和7年度がんリハビリテーション研修事業開催報告
山梨県がん教育推進連絡協議会参加報告
令和7年度山梨県理学療法士会がんリハビリテーション推進委員会 第4回会議報告（がんリハ推進委員会）

【事務管理局】

- ・次年度の事業計画、予算の作成について
LINEWORKS フォルダ：監事・理事・部長・委員長⇒定期総会⇒2026年度⇒事業計画フォルダ 予算フォルダ
- ・予算計画で繰越金を計算したいため、今年度の各局で大まかなあまる金額を出して連絡をいただきたい。
- ・財務で3/24に今年度分の通帳をいただきたい。または、終わったところから随時頂きたい。
- ・次回、理事会は集合形式での開催予定3月24日（火）⇒終了後、懇親会

【磯野会長】

- ・2月13日に、産業保健の研修会を開催することができた。今後、組織図に入れていることは、賛同していただいたのでしっかり進めていく。
- ・2月21日に地域リハの研修会の開催があった。3回シリーズの最後で無事に終了した。今回の研修会も含めていろんな研修会になかなか人が集まらないの状況がある。
- ・今週、2月28日は関東甲信越ブロックの士会長会議に出席して、関ブロック学会の報告をする。
- ・来月、理事会はできれば参集で実施し、終了後に有泉先生（協会長賞）、高村先生（厚生労働大臣表彰）のお祝いをしたいので、集まっていただきたい。

【 審 議 】

提出者	松野 奈美（恵信甲府病院）	部局名	ワークライフバランス部
議 題	R7 年度ワークライフバランス部研修会、申込状況に関するご報告と、追加施策の提案。		
内 容 および 提出趣旨	R8. 3. 4 に開催予定の研修会について、現時点での申込者は 20 名程度と少なく、世代は 30 歳以上の中堅からベテラン層に偏っており、5 年目以内の理学療法士の参加は得られていない状況です。登録理学療法士取得前の世代は、ポイントの取得の対象でない為に研修会への参加動機が弱く、また経済的負担も参加の障壁の一因となっている可能性があります。 今回の研修は、体の不調・悩みと仕事との両立といった内容であり、講師の先生からも、管理職はもちろんぜひ若い方も参加してほしいとのご要望が聞かれました。そこで、臨床経験 5 年目以内の理学療法士で、登録理学療法士取得前の方に限り、無料視聴枠を設け、Google フォームにて募集をすることについて、審議をお願いいたします。・目的：若手育成支援および研修会の空席活用。 ・方法：資格取得後 5 年目以内の登録理学療法士取得前の会員のみ参加費を無料で募集をする。		
	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
提出者の意見	Google フォームにて、年齢や登録理学療法士取得前であることを確認し、研修終了後には、アプリから申し込みをした会員以外は、ポイントが取得できないことをアナウンスします。有料での申込者に対しトラブルのないよう、通常のアプリからの申し込み締め切り後、年齢や経験年数の確認をし、若い世代の有料での申し込みがないか、配慮します（現段階では 0 名）。また、既存の有料参加者には、若手育成支援を目的とした特別枠がある旨を周知し、理解を得るようにします。		
	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
主な意見内容 など	・研修会では、収入も必要、参加者数も必要となり、今回の無料にすることで参加者数が増加するのであれば、研修会で参加費が障壁になっていることが分析できる。 ・今回の無料枠をやるのであれば、今後も同じような方法を検討するのか。申し込みで最初から申し込みが少なり、無料枠の案内が出たら申し込むなど出てくる可能性があり、慎重に考える必要がある。 ・今回の提案はまず参加者を集めることを目的としているため、今後の対応については今回の研修会の結果を出てからでも良いのでは。 ・来年度に向けてのトライアルでやってみても良いのではないかと。無料視聴枠は 5 年目以下でポイントにならないということをきちんと説明すること。		
審議結果	審議（終了・継続・保留・付託）		賛否（賛成 反対）
	・提案については承認される。 ・案内を送る際に、条件となる 5 年目以内、ポイントなしの説明を慎重に検討する。		
	対応部局または理事氏名		
	処理期間	令和 年 月 日 頃	
	次回再検討予定	第 回 理事会 ・ 三役会 ・ 部局会議	
公開度	A（部長・委員長・代議員）	B（会 員）	C（一 般）

【 報 告 】

提出者	山田 洋二	部局名	臨床実習指導者講習会部
議 題	【活動報告】 1. 2026 年度全国リハビリテーション学校協会版 臨床実習指導者講習会の開催について		
	提出資料	有	別紙 1 枚 開催案内一式
内 容 および 提出趣旨	1. 2026 年度全国リハビリテーション学校協会版 臨床実習指導者講習会の開催について 標記講習会を下記の要領で開催致します。 現在、参加申込受付を開始しておりますのでご査収下さい。 ・ 実施担当者：臨床実習指導者講習会山梨県協議会 ・ 運営協力者：学校法人 帝京科学大学 ・ 日 時：2026 年 8 月 1 日（土）～2026 年 8 月 2 日（日） ・ 会 場：オンライン開催（Zoom）※配信会場本部：帝京科学大学 ・ 資 格：実務経験満 4 年以上の理学療法士・作業療法士 ・ 人 数：50 名（応募多数の場合選考）※申し込み状況により追加募集有 ・ 参 加 費：無料 ・ 申 込 み：2026 年 1 月 20 日（月）から 4 月 17 日（金） 尚、2026 年度厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（主催：日本理学療法士協会）の開催日程については現在検討中です。		
	提出資料	有	別紙 1 枚 資料番号等：開催案内一式
主な意見内容 など	・ 8 月の開催は去年と一昨年は定員超過で、理由としては 12 月の実習に間に合わせたい。 12 月の開催は定員までいかないの、申し込みの際は定員や時期の調整をお願いしたい。		
結果	・ 報告の通り		
公開度	A（部長・委員長・代議員）		B（会 員）
	C（一 般）		

【 報 告 】

提出者	平賀篤	部局名	士会支部局
議 題	2025 年富士東部支部主催症例検討会の開催中止について		
内 容 および 提出趣旨	士会支部主催の症例検討会を以下日程で予定しておりましたが、発表者がおりませんでしたので中止を予定しております。 ＜富士東部支部＞ 若手スタートアップのための症例検討会 第 1 回：2026 年 3 月 6 日（金）19 時～20 時		
	提出資料	有	別紙 枚 資料番号等
提出者の意見	発表の機会自体は今後も提供する予定です。		
	提出資料	有	別紙 枚 資料番号等
主な意見内容 など	・ 特になし。		
結果	・ 報告の通り。		
公開度	A（部長・委員長・代議員）		B（会 員）
	C（一 般）		

【 報 告 】

提出者	平賀篤	部局名	士会支部局
議 題	2025 年中西部支部主催症例検討会の開催について		
内 容 および 提出趣旨	士会支部主催の症例検討会を以下日程で調整しておりましたが、他予定と重複してしまったため日程を変更して実施する予定としました。 ＜中西部支部＞ 若手スタートアップのための症例検討会 第 2 回：2026 年 3 月 4 日（水）19 時～20 時 →2026 年 3 月 12 日（木）19 時～20 時に変更		
提出者の意見	提出資料	有	別紙 枚 資料番号等
主な意見内容 など	理事会にて検討会日程を報告した段階でカレンダーに記載すべきでしたが、その作業を失念していたため研修会が重複してしまいました。担当者ならびに局長のダブルチェックを行うなどして再発防止に努めるようにいたします。 また、日程変更は本来審議事項として事前に提出すべきでしたが、公募時期を考慮して事前に三役会で承認をいただき広報致しました。事後報告となり重ねてお詫びいたします。		
結果	提出資料	有	別紙 枚 資料番号等
公開度	A (部長 ・ 委員長 ・ 代議員) B (会 員) C (一 般)		

【 報 告 】

提出者	古屋 伴仁	部局名	スポーツ理学療法部
議 題	第 81 回 スポーツ理学療法勉強会について		
内 容 および 提出趣旨	第 81 回スポーツ理学療法勉強会を下記内容にて開催しました。 日 程：2026 年 2 月 3 日（火） 19 時～21 時 会 場：市立甲府病院 第 2 会議室 講 師：酒井医療株式会社 リハビリテーション推進部 フィジオプロモーション部長代理 高橋 智士 先生 テーマ：「物理療法について～電気刺激療法を中心に～」 参加者：11 名 受講費用：1000 円		
提出者の意見	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
主な意見内容 など	講師高橋 先生より、前回の W B C への帯同、ドジャース大谷選手の物療機器使用方法等の話もあり、実践的な使用方法も聞くことができた。参加者数が 11 名と少なかったが、実技、物療機器体験の体験もでき、充実した研修会となった。		
結果	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
公開度	A (部長 ・ 委員長 ・ 代議員) B (会 員) C (一 般)		

【 報 告 】

提出者	山下浩樹	部局名	事務局
議 題	令和7年度 産業保健研修会報告		
内 容 および 提出趣旨	令和7年度 産業保健研修会を下記内容にて開催しました。 日 程：2026年2月13日(金) 19時～20時30分 会 場：甲州コミュニティホール 講 師：新潟県理学療法士会 会長 中山裕子 先生 テーマ：「産業保健領域における理学療法士の活動の取り組みについて～行動災害予防～」 参加者：33名 受講費用：会員 1000円 非会員 5000円 他職種 2000円		
	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
提出者の意見	産業保健の基礎から、実際の取り組みを紹介いただいた。また、次年度の協会の取り組みも説明をいただいた。研修会には、山梨産業保健総合支援センターの保健師の参加あった。産業保健分野は、今後理学療法士の活動が広がっていく分野であると再認識ができた。次年度は、委員会として活動を進めていきたい。 * 研修会翌日、山梨産業保健総合支援センターの保健師より、次年度の研修会依頼や今後の士会の活動の広がりについて期待するメールをいただいている。		
	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
主な意見内容 など	・特になし。		
結果	・報告の通り。		
公開度	A (部長 ・ 委員長 ・ 代議員)	B (会 員)	C (一 般)

【 報 告 】

提出者	山田 洋二	部局名	がんリハビリテーション推進委員会
議 題	【活動報告】 1. 令和7年度山梨県理学療法士会がんリハビリテーション推進委員会 第4回会議報告 2. 山梨県がん教育推進連絡協議会参加報告 3. 山梨県委託事業 令和7年度がんリハビリテーション研修事業開催報告		
	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
内 容 および 提出趣旨	1. がんリハビリテーション推進委員会第4回会議報告 ・開催日時：2026年2月10日 19:30～20:30 (オンライン) ・議事：第2回山梨県理学療法士会がんリハビリテーション研修会準備 テーマ：リンパ浮腫の理学療法 講師：上田亨先生 (リムズ徳島クリニック) 開催日：2月24日 ・参加申し込み状況：63名 (内訳：県内21名、県外42名) 広報活動として、研修会のフライヤーを独自に作成し、県士会 X の投稿を委員各自で拡散している。申し込み〆切2月17日までに閲覧数200表示を目指す (会議時点では180表示)。 ・当日の役割分担、タイムスケジュールを確認した。		

	2. 第2回山梨県がん教育推進連絡協議会参加報告 ・日時：令和8年2月6日（木） 14：30～16：30 ・場所：山梨県防災新館4階406会議室 ・議事：事業の取組報告及び成果について／実践校による報告 ・小中高それぞれの実践校から外部講師を取り入れた授業の実践報告が行われ、改めてがん教育の重要性を共有、再認識することができた。がん教育は教育指導要領に組み込まれているため、県として今後も外部講師が各学校へ出向き、教諭の授業支援を行う体制を発展させていくことが確認された。 3. 令和7年度山梨県理学療法士会がんリハビリテーション推進委員会 第4回会議報告 ・日時：令和8年2月16日 18:30-19:30 ・参加者：磯野会長、小林副会長、上田理事、山田 ・今年度の山梨県委託研修事業の振り返りと来年度の計画を協議した。 県民公開講座の参加者35名、専門職の研修37名。参加者アンケートから、は概ね満足との回答が得られた。公開講座の参加者は、これまで専門職が多かったが、今年度は一般の方は6名が来場された。山梨県健康増進課より、来年度も委託事業継続予定との報告を受けた。		
	提出資料	無	別紙 枚 資料番号等
主な意見 内容など	特になし。		
結果	報告の通り。		
公開度	A（部長・委員長・代議員）	B（会 員）	C（一 般）